

10月は「3R推進月間」です

実践しよう！地球にやさしい3R

3Rとは、リデュース(Reduce・減らす)、リユース(Reuse・繰り返し使う)、リサイクル(Recycle・再資源化)、これら3つの英語の頭文字「R」を取って「3R」と呼んでいます。

3Rは、限りある資源を有効に使う、循環型社会実現のための活動です。

身近なところから取り組もう

「リデュース」

- ごみになる物を出さない。
- 買い物には、マイバッグ(買い物袋)を持参しましょう。
- 過剰な包装は、断りましょう。
- 使い捨ての商品は、できるだけ避けましょう。
- 洗剤、シャンプーなどは、中身を詰め替えられる商品を選びましょう。

「リユース」

- 使えなくなるまで繰り返し使う。
- リターナブル(返却・回収ができる)容器を選びましょう。
- 不要となったものは人に譲ったり、学校や地域のバザーに出したりしましょう。
- できるだけ修理して使いましう。

「リサイクル」

- ごみの分別ルールを守る。
- 瓶、缶、ペットボトルなどは軽くすすいで、ふたやラベルも分別しましょう。
- 野菜くずや食べ残しの生ごみは、堆肥化容器(コンポスター)などを利用し、堆肥にしましょう。
- 再生材を利用した商品を購入しましょう。

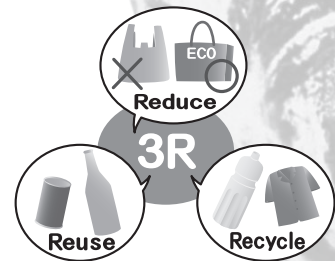
マイバッグ運動

マイバッグ運動とは、買い物をするときにマイバッグ(買い物袋や風呂敷、バスケット)を持参して、スーパーなどのレジ袋をもらわないようにする運動のことです。

マイバッグを持参すると…

①ごみが減る

1年間に全国の家から出されるレジ袋は約60万t。これは



家庭ごみ全体の6・7%(容積比)にも及びます。マイバッグを持参すればレジ袋をもらわなくて済むので、捨てられるレジ袋が減り、ごみの減量化につながります。

②資源の節約になる

レジ袋を作るためには、石油が使われています。レジ袋の使用を減らせば、石油の節約になり、限りある地球の資源を守ります。

③マイバッグでトクしちゃう

市内の大手スーパーでは、レジ袋を受け取らない人に、値引きやポイントのサービスを行うところもあります。

問い合わせ先

環境課環境政策班

☎ 62・5328

あなたの3R活動をサポート (市の補助金など)

「生ごみ処理機等購入補助金」

生ごみを微生物の活動で分解する容器(コンポスター)や、乾燥装置により消滅、減量化させる電動式の機器(電動生ごみ処理機)を購入した人に補助を行います。

【対象】

- 市内に住所のある世帯の世帯主
- 世帯全員が市税に滞納のないこと
- 市内の販売店から購入したもの
- 容器の有効容量は200ℓ以上で、ふた付き(臭気発散防止)のもの

【補助金額】

生ごみ堆肥化容器／購入価格の3分の1の額(1,500円限度)、1世帯2基まで

電動生ごみ処理機／購入価格の3分の1の額(15,000円限度)、1世帯1基まで

「資源ごみ集団回収促進事業奨励金」

家庭から排出される古紙や空き缶などの資源を、日時や

場所、品目を決めて自主的に回収し、回収業者に引き渡すリサイクル活動です。市に登録をして集団回収を実施した団体に、回収量に応じた奨励金を支給します。

【対象】

- 区、自治体、子ども会、老人クラブなど、地域住民で組織する団体

【奨励金額】

- 回収業者に引き渡したごみ1kg当たり5円(20万円限度)

「リサイクル情報コーナー」

家庭で不要となった生活用品で、まだ十分リサイクルできるものはありませんか？

「譲ります」「譲ってください」などの情報交換の場として、市役所本庁舎と各支所に情報掲示板を設置しています。

【対象】

- 市内に住むリサイクルを希望する人が所有権を有する生活用品で、使用可能な物

※自動車、オートバイ、食料品、貴金属、動植物などは不可。

◇申請方法など詳しくは、環境課環境政策班へお問い合わせください。